

## クラウド型シミュレーションシステム「GISMO」をサービス開始しました ～モデルベース開発の新しい開発スタイルを提供～

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長執行役員：香川 佳之／以下、当社）は、自動車開発のデジタル化を推進する際に発生する様々な課題（知的財産権の保護、各モデルを結合するための専門知識の不足、ツール環境の相違）を解決するため、ロケーションフリーですり合わせ開発ができるクラウド型シミュレーションシステム「GISMO（ギズモ）」を2022年1月よりサービス開始しました。

「GISMO」は、クラウドコンピューティングと当社独自のモデルをつなぐ技術とを組み合わせることにより、モデルの知的財産を保護しながらバーチャル環境でのすり合わせ開発を実現します。

現状の課題	GISMO 導入による解決策
知的財産権の保護	モデルを渡さずシミュレーション結果のみを共有
担当分野以外での専門知識の不足	各分野の専門の技術者とすり合わせ開発が可能
ツール環境の相違	異なる環境も接続可能

### シミュレーションシステム「GISMO」



### 多地点でのすり合わせ開発を実現

本件に関するお問い合わせ先  
シミュレーション事業部 「GISMO」窓口  
E-mail : [DDC@ml.toyota-td.jp](mailto:DDC@ml.toyota-td.jp)